

JIA2050カーボンニュートラル連続セミナー（WLCAシリーズ第2回）

WLCA (Whole Life Carbon Assessment=全寿命カーボン評価)海外情報最前線

関心の中心にエンボディドカーボン！ 米国最新情報

2025年2月3日(月) 17:00-18:30 (入室開始16:30)

「J-CAT(建築物ホールライフカーボン算定ツール/Japan Carbon Assessment Tool for Building Lifecycle)」が2024年秋(国交省報道発表10/31)に本格始動しました。J-CATは、産官学の連携により設置されたゼロカーボンビル(LCCO2 ネットゼロ)推進会議における検討を踏まえて作られた、建築物のライフサイクルカーボン算定ツールです。同会議基本問題検討WG委員・海外情報SWG委員でもある講師から、採れ立てのホットな海外情報を直に伺います。同会議幹事との対談で、時々刻々各国で進化している取組みの状況を浮き彫りにします。EPD(※)等、環境データの公表数で欧米との格段の差が問われる中、設計者は環境情報の公表を求めて製品を選び、企業は率先して公表し選ばれる製品づくりに邁進する、双方の関係性に注目して、本セミナーはJIA法人協力会員(企業)とJIA会員(設計者)との協力で開催されています。どなたでもご参加可能です。多くの方のご参加をお待ちします。※EPD (Environmental Product Declaration、環境製品宣言) 2024.7.1発行の「建築WLCAガイド」はJIA-HPのJIA Portal<<https://www.jia.or.jp/portal/>>にて公開中です。

講演 米国の脱炭素への力強い動き



岡田早代 Sayo Okada

(公財)自然エネルギー財団 特任研究員
Cube Zero 代表
Wenworth Institute of Technology客員教授
Phius パッシブハウストレーナー

マサチューセッツ州建築士
AIA(アメリカ建築家協会)正会員
CPHC(Phius認定パッシブハウスコンサルタント)
JIA(日本建築家協会)準会員

<参考資料>

2024.11(公財)自然エネルギー財団発行 米国におけるエンボディドカーボン削減対策
<https://www.renewable-ei.org/activities/reports/20241129.php>

対談 岡田早代×丹羽勝巳(司会:寺尾信子)



丹羽勝巳 Katsumi Niwa

(一財)住宅・建築SDGs推進センター(IBECS)ゼロカーボンビル推進会議幹事
(株)日建設計 エンジニアリング部門ディレクター

1989年神戸大学大学院工学研究科環境計画学専攻を修了後、日建設計に入社。大型新築、東京ガスアースポートZEB化改修など、環境建築の環境・設備設計を多数担当。最近では、建設・不動産業界の脱炭素の取り組みをサプライチェーン全体で推進するための「建設時GHG排出量算出マニュアル」の策定・普及に注力。設備設計一級建築士、技術士(衛生工学部門)、SuMP認定LCAエキスパート

会場・・・ ZOOM Webinar

定員・・・ 500名(申込者を代表者として複数名同室視聴可、ただし代表者以外の方がCPD単位取得を希望される場合は個々にPeatix有料申込みが必要)

参加費・・・ JIA会員は1接続1,000円、会員外は1接続2,000円 (Peatix申込)

CPD・・・ CPD認定プログラム (申請中)

※CPD単位付与に必要なCPDIDを申込フォームに記入された方のみ登録します

申込方法・・・ URLをクリック又はQRコードからお申込みください

申込URL・・・ <https://jiacn.peatix.com>

ZOOM Webinar
参加申込はこちら



主催：公益社団法人 日本建築家協会

企画：JIA環境会議 + JIA関東甲信越支部 交流委員会・環境委員会

<問合せ>

公益社団法人日本建築家協会 関東甲信越支部 (以下のEメールアドレスのみ)

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-3-18 JIA館4F

E-Mail : jiakantokankyo@gmail.com / HP : <https://www.jia-kanto.org/>



The Japan Institute of Architects
公益社団法人 日本建築家協会